

実施学年	6年	実施教科 (科目)	理科	実施日	H24.10.3
単元名	大地のつくりと変化				
本時の内容 (項目)	がけのしまに模様が見られるのはなぜか				
本時の目標	わたしたちの住んでいる大地に興味をもち、がけにしま模様ができていくことがあることを知り、その地層のでき方を考えることができる。				
授業場所	教室(6年2組)	ICT活用時の 授業形態	一斉学習・個別学習・グループ学習		
ICT活用場面	導入・展開・まとめ・他()		ICTの主な 活用者	教師・生徒	
活用するICT 機器	電子黒板				
ICTを活用する 目的・ねらい・予想される 効果	資料を大きく掲示することにより、児童に資料の様子を詳しく提示することができ、また児童の気付きを電子黒板の機能により、瞬時に資料に示すことができることで、大切なポイントを分かりやすくすることができる。				
児童生徒の情報活用能力を 育てる指導場面・指導内容	なし				
利用するコン テンツ名・サ イト等	なし				
参考にしたサ イト・文献 等	東京書籍 デジタル教科書				
事前の準備	<ul style="list-style-type: none">・ 明確に見ることができる地層の資料・ 2種類の地層の資料(火山のはたらきでできた地層、水の働きでできた地層)・ 電子黒板・ PC				

<p>指導計画（授業の展開）</p>	<p>1. 地層の様子がわかる資料を電子黒板を用いて提示する。 気付いたことについて交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所によって色が違う。 ・長いひもみたいな模様がたくさんある。 ・模様はくねくねして曲がっている。 <p>2. 課題の提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>がけにしま模様が見られるのはなぜだろう。</p> </div> <p>3. 予想をたてる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所によって物の質が違うと思う。 ・茶色っぽいところはどろが積もったのだと思います。 <p>4. 全体で交流する。 地層の層の拡大図を提示し、物質について確認する。</p> <p>5. 2種類の地層を見て地層の層の何が違うのかを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色、つぶの大きさ、形など <p>水のはたらきでできた地層と火山のはたらきでできた地層であることを説明し、地層の層の違いについておさえる。</p> <p>6. まとめる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地層がしま模様に見えるのは、色やつぶの大きさの違うれき、砂、どろ、火山灰などが層になって積み重なっているからである。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・水のはたらきでできた地層の写真を見せて、その中で気付いたことを交流する。 ・地層では何が下の方にあるかなども確認しておく。 ・地層にはでき方に特徴があるのかどうか問い、次時につなげる。
<p>ICTを活用した授業時の教師側（指導上）の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にICT機器の使い方を熟知した上で操作がスムーズにできるようにする。 ・特に児童につかませたいポイントや場面では、動きなどを付けれるようにし、児童が注目しやすくなるような工夫をしておく。 	
<p>ICTを活用した授業時の児童生徒の反応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板を利用することで、提示資料にポイントを示したり、拡大して見やすくなり、児童の反応は良く、積極的に気付いたことを交流する姿が見られた。 ・児童の中には、自ら電子黒板を示し、マーカーで印を付け説明に活用することができた。 	
<p>ICTを活用した授業後の評価（実践の手応え）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を拡大したり、マーカーで示したりすることができるのは児童にポイントに注目や理解を高めるためには有効であった。 ・地層の仕組み（砂、礫、どろ）について実感をもって学習できたために、地層を作る実験では、層のでき方の予想を立てるときにつなげることができた。 	
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科でも資料の提示などで活用できるように教材研究をしていく必要がある。 ・本時では、教材に応じてインターネットに接続した状態でも使用することで、自分たちが住む地域に関連（岐阜県の地層など）付け、生活に結び付けていけるようにしたい。 	

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。